

菊本和昭

トランペット・リサイタル

～The Osaka Brasstarsを迎えて～

ピアノ
佐竹裕介



「吹奏楽のまち八尾」に響け！最高峰の金管サウンド

令和6年 (2024) 9月7日 土

14:00開演(13:30開場) 16:00終演予定

八尾市文化会館 プリズムホール小ホール

全席指定・税込
一般 4,000円
障がいのある方とその介添えの方1名様まで 3,200円
25歳以下 1,000円 ※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。
※一般・障がい者の券種は当日300円増。※障がい者・25歳以下の券種は要証明書。

●「めちゃ得セット券」 他公演とセットで一般チケットが最大30%OFF!
(詳しくはホームページをご覧ください)

チケットのお求め・お問合せ

プリズムホールチケットカウンター
072-924-9999

9:00～19:00 月曜休館(祝祭日の場合は翌平日)
お電話でのご予約はお席をお選びいただけません。

プリズムホールウェブサイトチケット
<https://prismhall.jp/>

お席をお選びいただけます! ※公演3日前まで

◆ローソンチケット <https://l-tike.com> [Lコード:52626] ◆e+(イープラス) <https://eplus.jp>

チケット発売
各日am10:00～

プリズムクラブ
(友の会)先行発売

6月2日(日)

一般前売発売

6月7日(金)

PRISM HALL

八尾市文化会館

〒581-0803 大阪府八尾市光町2-40
TEL.072-924-5111 FAX.072-924-5010
<https://prismhall.jp/> Eメール info@prismhall.jp
大阪難波から約25分・大阪から約35分の近さ

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



八尾市芸術文化推進基本計画
施策3-①鑑賞機会の提供

ミッション:
①創造性豊かな本物の作品がもたらす感動と生
きる意欲
iv優れた芸術作品の鑑賞機会の拡充

【主催】(公財)八尾市文化振興事業団



菊本和昭 トランペット・リサイタル

～The Osaka Brasstarsを迎えて～

日本を代表するオーケストラ<NHK交響楽団>のトランペット首席奏者にして、日本最高峰のプレイヤーの呼び声高い菊本和昭さん。関西出身でトークも大好き。圧倒的なテクニック・表現力で奏でる音色にトークを交え、初心者からブラス・ファンまでお楽しみいただける豪華リサイタル！

予定プログラム

〈菊本和昭ソロプログラム〉 G. ガーシュウィン/T. ドクシツェル:ラプソディ・イン・ブルー(トランペット・ピアノ)

I. ストラヴィンスキー/J. フリーマン=アットウッド:プルチネッラ組曲 より(トランペット・ピアノ)他

〈The Osaka Brasstarsを迎えて〉 ～日本を代表する作曲家の1人、酒井格特集～ 酒井格:空への憧れ(トランペット・ホルン・トロンボーン・ピアノ)

酒井格:たなばた(トランペット×2・ホルン・トロンボーン・チューバ)他

J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲第3番(トランペット×3・ホルン・トロンボーン・チューバ)他

プロフィール

菊本和昭 Kazuaki Kikumoto(トランペット)



1980年兵庫県生まれ。京都市交響楽団を経て、2012年よりNHK交響楽団首席トランペット奏者。京都市立芸術大学首席卒業および同大学院首席修了。フライブルク音楽大学及びカールスルーエ音楽大学にて学ぶ。日本トランペット協会設立20周年記念トランペット・コンクール、および第19回日本管打楽器コンクール、第72回日本音楽コンクール第1位。第4回済州ブラスコンペティション第2位。第3回リエクサ国際トランペット・コンクール第3位。08年エルスワース・スミス国際トランペット・ソロ・コンペティション第2位およびChosen Vale賞受賞。2016 International Trumpet Guild カンファレンスに招かれ、リサイタルと協奏曲を好演。18年秋には、リッカルド・シャイー率いるルツェルン祝祭管弦楽団に招かれ好演。これまでにトランペットを早坂宏明、有馬純昭、A.プログ、R.フリードリッヒ、Dr.E.H.タール各氏に、室内楽を呉信一氏に師事。大阪音楽大学客員教授。22年9月、3枚目となるソロ・アルバム『LEGEND』をリリースした。

佐竹裕介 Yusuke Satake(ピアノ)



京都市立芸術大学を首席卒業。同大学院修士課程を修了。フライブルク音楽大学へ交換留学。宝塚ベガ音楽コンクール等に入賞。京都市交響楽団、いずみシンフォニエッタ大阪等と協奏曲を演奏。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」にソリスト及び伴奏者として出演。オーケストラ奏者としても活動し「ペトルーシュカ」(京響、大フィル、兵庫芸文管)ではピアノ・ソロを演奏。「佐竹裕介先生の音楽講座」を継続開催中。

The Osaka Brasstars ジ・オオサカ・ブラスターズ

Tp中嶋尚也、Tp新穂優子、Hr伊藤数仁、Trb戸井田晃和、Tuba北島真司で2020年から活動開始。結成当時は、全員がOsaka Shion Wind Orchestraのメンバーだったため、『楽団外でも、もっと幅広く活動したい!』ということで結成。(現在、Hr伊藤は大阪フィルハーモニー交響楽団に在籍。)

レパートリーは王道の金管5重奏作品から、ブラスターズオリジナル委嘱編曲作品など様々。2020年7月に結成記念公演、2023年2月、2024年3月にThe Osaka Brasstars concertを開催し好評を博す。また、日本各地のイベントでゲスト出演や講習会の開催など青少年への教育へも力をいれている。

※今回は、伊藤数仁の代わりに中橋慶子が出演いたします。

新穂優子 Yuko Niibo(トランペット)

鹿児島県出身。鹿児島県立松陽高等学校音楽科、大阪教育大学教育学部教養学科芸術専攻音楽コースを経て、京都市立芸術大学大学院を卒業。2015年4月からOsaka Shion Wind Orchestra(旧大阪市内音楽団)に在籍。関西新人演奏会、ヤマハ管楽器新人演奏会に出演。第25回日本管打楽器コンクール入賞。トランペットを伊藤義介、有馬純昭、早坂宏明の各氏に、室内楽を呉信一氏に師事。京都トランペットグループSummerBreeze、The Osaka Brasstarsメンバー。ドルチェアカデミー梅田店講師。同志社女子大学非常勤講師。

中橋慶子 Keiko Nakahashi(ホルン)

佐賀県出身。おかやま山陽高等学校音楽コース卒業。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科卒業。同大学卒業演奏会に出演。赤羽ホール室内楽シリーズにてラドヴァン・ヴラトコヴィチとベートーヴェン作曲2本のホルンと弦楽四重奏の為に室内楽曲「六重奏曲」を共演。ホルンを池田重一、金星真の各氏に師事。Osaka Shion Wind Orchestraホルン奏者。

北島真司 Masashi Kitabatake(チューバ)

大阪教育大学教育学部教養学科芸術専攻音楽コース卒業。同大学院芸術文化専攻を修了。同大学卒業記念演奏会、第52回関西新人演奏会に出演。チューバを吉野竜城、武貞茂夫の各氏に師事。2019年に渡米、クリーブランドオーケストラの杉山康人氏の元で研鑽を積む。奈良県立高円芸術高等学校音楽科、相愛大学、神戸女学院大学各非常勤講師。Osaka Shion Wind Orchestraチューバ奏者。The Osaka Brasstars、N.I.Brass Quintet、Tuba Trio “FuToMe”の各メンバー。

中嶋尚也 Naoya Nakajima(トランペット)

秋田県出身。山形大学地域教育文化学部文化創造学科音楽芸術コース卒業。東京藝術大学音楽学部別科器楽科修了。第15回浜松国際管楽器アカデミーにて、フリッツ・ダムロウのマスタークラスを受講、プレミアムコンサートに出演。これまでトランペットを石崎聖也、井上直樹、佐藤友紀、古田俊博、柄本浩規の各氏に師事。現在、Osaka Shion Wind Orchestraトランペット奏者。The Osaka Brasstarsメンバー。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科非常勤講師。西宮市吹奏楽団指導員。ドルチェミュージックアカデミーOsaka 講師。

戸井田晃和 Akikazu Toita(トロンボーン)

福島県郡山市出身。国立音楽大学卒業。卒業時に矢田部賞受賞。第83回読売新人演奏会、2013年ヤマハ管楽器新人演奏会第29回金管楽器部門に出演。2013年チェジュ国際ブラス・コンペティション、テナー・トロンボーン部門第2位。花坂義孝、池上亘、箱山芳樹の各氏に師事。現在、Osaka Shion Wind Orchestraトロンボーン奏者、奈良県立高円芸術高等学校非常勤講師、関西トロンボーン協会理事。

